

## 駅伝監督 MESSAGE



**両角 速** (モロズミ ハヤシ)

体育学部競技スポーツ学科 准教授  
陸上競技部 中長距離駅伝監督

1966年7月5日生まれ  
1985年3月 東海大学第三高等学校<sup>(※)</sup> 卒  
1989年3月 東海大学体育学部卒  
※現在の校名は「東海大学付属諏訪高等学校」

第96回箱根駅伝を迎えるにあたり、東海大学を応援して下さる皆さまに、心より感謝申し上げます。

前回大会では悲願の総合優勝を果たすことができました。日ごろからご支援をいただいております多くの皆さまの喜ぶ姿に、駅伝監督として「来年度もまた優勝したい、さらにいい結果を残そう」と決意を新たにしました次第です。今年度は春先のトラックシーズンから、関東学生対校選手権大会と日本選手権の3000m障害で優勝した阪口竜平をはじめ、多くのランナーが好成績を残すことができました。続く夏合宿では、チーム全体としては初めてとなるアメリカ・フラッグスタッフでの高地合宿を敢行しました。世界トップクラスのランナーが集う充実した環境でトレーニングを行う中で、選手たちには競技力の向上だけでなく、国際的な視野も身につけてほしいという狙いがあり、貴重な経験を積むと同時に、共同生活を通してチームの一体感を高めることができました。

今年度の駅伝シーズンに目を向けると、初戦の出雲駅伝では序盤で流れに乗り切れず4位という結果で、学生駅伝三冠を狙っていただけに悔しさもありました。しかし、3年生の目を見張るほどの活躍など、今後に向けた大きな収穫もありました。続く全日本大学駅伝では、昨年度、一昨年度と終盤に逆転を許しての2位が続いていた中で、今回もレース終盤に他大学の先行を許す場面はありましたが、選手たちは仲間を信じて走り抜き、16年ぶりの優勝を勝ち取ることができました。

さて、箱根駅伝連覇に向けて戦う16名のエントリー選手が決まりました。故障で欠いていた4年生も順調に回復しており、さらなる強化を図ってベストメンバーで臨みます。

多くの皆さまと再び喜びを分かち合えるよう、全力を尽くしてまいりますので、変わらぬご声援をよろしくお願い申し上げます。

## 応援場所と時間のご案内

校友会（東京・神奈川）と教職員・学生が一体となって下記地点のコース沿いに応援地点を設置いたします。東海大学の応援のノボリや小旗を目印にお集まりください。

### ■往路（1月2日）

- 7:30頃【東京地区】日比谷・日比谷セントラルビル前
- 8:00頃【大森地区】大森橋交差点付近 第一京浜沿道
- 8:30頃【川崎地区】旧川崎警察署前
- 9:25頃【戸塚地区】横浜新道・戸塚出口付近
- 10:00頃【藤沢地区】藤沢警察署前
- 10:30頃【平塚地区】湘南大橋西岸付近
- 11:00頃【大磯地区】国府新宿交差点付近
- 11:00頃【国府津地区】榑井上前（親木橋交差点より西へ200m）
- 12:30頃【箱根地区】フィッシングショップ・ノザキ前

### ■復路（1月3日）

- 7:00頃【箱根地区】フィッシングショップ・ノザキ前
- 9:00頃【国府津地区】榑井上前（親木橋交差点より西へ200m）
- 9:15頃【大磯地区】国府新宿交差点付近
- 9:30頃【大磯地区】下花木橋西付近スーパーたまや前
- 9:30頃【平塚地区】湘南大橋西岸付近
- 10:00頃【藤沢地区】藤沢警察署前
- 12:00頃【川崎地区】旧川崎警察署前
- 12:00頃【高輪地区】泉岳寺駅付近 第一京浜沿道
- 12:00頃【日比谷地区】日比谷交番付近
- 12:00頃【日本橋地区】日本橋南郵便局前
- 12:00頃【東京地区】日比谷・日比谷セントラルビル前

※集合時間は例年を目安にしております。天候やレース展開によっては通過時間が前後する場合があります。

## 応援場所の詳細はwebサイトをご参照ください



本学では「駅伝応援サイト」を開設しています。応援場所の詳細、監督・選手インタビュー等、充実したコンテンツになっておりますので、ぜひご参照ください。

<http://www.ekiden.u-tokai.ac.jp/>

第96回 東京箱根間往復大学駅伝競走

# 箱根駅伝

【東海大学応援ガイドブック】



## 7年連続47回目の箱根路への挑戦!!

### 陸上競技部 STAFF

- 陸上部部長：植田 恭史
- 陸上部監督：高野 進
- 駅伝監督：両角 速
- ヘッドコーチ：西出仁明
- 駅伝コーチ：栗原 俊
- 駅伝コーチ：小池 翔太
- 駅伝コーチ：廣瀬 泰輔
- 駅伝主将：館澤 亨次
- 駅伝主務：中山 駿



## ■本学の箱根駅伝の記録

大会回数	年	総合順位	大会回数	年	総合順位
第49回	1973	14位	第72回	1996	4位
第50回	1974	9位	第73回	1997	8位
第51回	1975	10位	第74回	1998	14位
第52回	1976	13位	第75回	1999	5位
第53回	1977	6位	第76回	2000	7位
第54回	1978	10位	第77回	2001	途中棄権
第55回	1979	11位	第78回	2002	14位
第56回	1980	10位	第79回	2003	7位
第57回	1981	12位	第80回	2004	2位
第58回	1982	11位	第81回	2005	6位(往路優勝)
第59回	1983	5位	第82回	2006	6位
第60回	1984	6位	第83回	2007	3位
第61回	1985	13位	第84回	2008	途中棄権
第62回	1986	7位	第85回	2009	18位
第63回	1987	6位	第86回	2010	12位
第64回	1988	8位	第87回	2011	4位
第65回	1989	8位	第88回	2012	12位
第66回	1990	8位	第90回	2014	13位
第67回	1991	8位	第91回	2015	6位
第68回	1992	10位	第92回	2016	5位
第69回	1993	14位	第93回	2017	10位
第70回	1994	5位	第94回	2018	5位
第71回	1995	8位	第95回	2019	優勝

【過去最高順位】総合：優勝、往路：優勝、復路：2位

# 東海大学エントリー選手

①所属学部 ②出身高校 ③5,000円自己ベスト ④10,000円自己ベスト ⑤ハーフマラソン自己ベスト

おにつか しょうた  
**鬼塚 翔太**

①体育学部  
②福岡・大牟田  
③13.38.58  
④28.17.52  
⑤1:02.03

箱根駅伝ではこれまで区間賞を獲得していないので、「今年度こそは」と思っています。大学ラストイヤーを箱根連覇で締めくくります。

くんじ あきひろ  
**郡司 陽大**

①体育学部  
②栃木・那須拓陽  
③13.57.89  
④29.01.67  
⑤1:02.07

昨年度、優勝のゴールテープを切った喜びを今もはっきりと覚えています。最後の箱根駅伝では主要区間を走り、連覇を果たします。

こまつ ようへい  
**小松 陽平**

①体育学部  
②北海道・東海大四  
③13.57.46  
④28.35.63  
⑤1:03.07

どの区間でも走れるように準備してきました。今まで私が出場した駅伝はすべて優勝しているため、最後の大会も笑顔で締めくくりたいです。

さかくち りょうへい  
**阪口 竜平**

①体育学部  
②京都・洛南  
③13.41.09  
④30.12.64  
⑤1:02.32

今年度の駅伝シーズンは満足のいく結果を残せていないので、最後の箱根駅伝ではエースの走りをして区間賞を目指します。

たてざわ りょうじ  
**館澤 亨次** (主将)

①体育学部  
②埼玉・埼玉栄  
③13.48.89  
④29.50.67  
⑤1:03.14

今季は故障のためチームに貢献できていませんが、コンディションは上がっています。最後の大学駅伝で負けるわけにはいきません。

にしかわ ゆういちろう  
**西川 雄一郎** (副主将)

①体育学部  
②兵庫・須磨学園  
③13.55.51  
④28.30.87  
⑤1:02.43

自分たちの力を過信することなく、チーム全体でミスのない駅伝をすることが目標です。最後の大学駅伝なので初めての区間賞を目指します。

はだ ともや  
**羽田 智哉**

①文学部  
②愛知・豊川  
③14.30.37  
④30.14.08  
⑤1:03.34

4年生で初めてエントリーされました。これまでお世話になった多くの皆さんへの感謝の気持ちを込めて、集大成の走りを見せたいです。

まつお じゅんのすけ  
**松尾 淳之介**

①体育学部  
②秋田・秋田工業  
③13.54.65  
④28.37.95  
⑤1:02.17

どの区間を任せられてもコースに合わせたコンディションをつくれるのが強みです。熾烈なメンバー争いを勝ち抜き、チームの力になります。

しおざわ きせき  
**塩澤 稀々** (副注将)

①体育学部  
②三重・伊賀白鳳  
③13.57.03  
④28.16.17  
⑤ -

出雲駅伝、全日本大学駅伝と区間新記録をマークできたので、箱根駅伝でも区間記録を更新して、チームを連覇へと導きたいと思っています。

すずき ゆうた  
**鈴木 雄太**

①文学部  
②神奈川・東海大相模  
③14.21.68  
④29.21.82  
⑤1:03.06

箱根駅伝出場を目指して、長い距離で生きるスタミナをつけてきました。コンディションもいいので、区間賞獲得を狙います。

なとり りょうた  
**名取 燎太**

①体育学部  
②長野・佐久長聖  
③13.52.61  
④29.26.60  
⑤1:02.44

全日本大学駅伝では優勝のゴールテープを切れて自信ができました。初めての箱根駅伝ですが、臆することなく力を発揮します。

にしだ たけし  
**西田 壮志**

①体育学部  
②熊本・九州学院  
③14.15.28  
④28.58.74  
⑤1:03.27

昨年度は5区で区間記録を更新できましたが、順位は区間2位でした。1年間のトレーニングの成果を発揮して、連覇の立役者になります。

よねだ ともや  
**米田 智哉**

①体育学部  
②大阪・大阪  
③14.17.92  
④29.19.07  
⑤1:03.10

どの区間を任せられてもチームに流れをつくりたいです。メンバー争いは熾烈ですが、明るくチームを盛り上げて、箱根路に挑みます。

いちむら ともき  
**市村 朋樹**

①体育学部  
②埼玉・埼玉栄  
③13.55.30  
④30.28.03  
⑤1:02.53

持ち味のスピードに加えて、夏合宿でスタミナもつきました。どの区間であっても、自分の持てる力をすべて出し切り、区間賞を目指します。

たけむら たくま  
**竹村 拓真**

①情報理工学部  
②秋田・秋田工業  
③14.13.00  
④29.56.03  
⑤1:03.28

夏合宿でしっかり走り込めたので距離への不安がなくなりました。今回選ばれたことを自信に、チームに流れをもたらす走りを見せます。

まつざき さきと  
**松崎 咲人**

①体育学部  
②長野・佐久長聖  
③14.11.48  
④29.29.56  
⑤1:02.11

大学に入って練習のレベルも上がりましたが、その分力をつけられました。粘り強さを武器に、総合優勝に貢献する走りを行います。

なかやま しゅん  
**中山 駿** (駅伝主将)

①文学部  
②岡山・倉敷

選手層が厚いので、メンバー争いを勝ち抜いた10人は連覇にふさわしいランナーです。主務として精いっぱいサポートしていきます。

## ■長距離ブロック PB 上位 10 傑

1,500円	5,000円
3.38.94 飯澤 千翔	13.35.81 関 颯人
3.40.49 館澤 亨次	13.38.58 鬼塚 翔太
3.42.08 関 颯人	13.41.09 阪口 竜平
3.42.20 木村 理来	13.48.89 館澤 亨次
3.43.63 阪口 竜平	13.52.61 名取 燎太
3.44.63 塩澤 稀々	13.52.98 羽生 拓矢
3.44.86 小松 陽平	13.53.33 飯澤 千翔
3.44.92 鬼塚 翔太	13.53.93 中島 怜利
3.48.28 市村 朋樹	13.54.65 松尾淳之介
3.48.79 高田凛太郎	13.55.30 市村 朋樹

## ■10,000円自己ベスト

10,000円自己ベスト	ハーフマラソン
28.16.17 塩澤 稀々	1:02.03 鬼塚 翔太
28.17.52 鬼塚 翔太	1:02.07 郡司 陽大
28.23.37 関 颯人	1:02.11 松崎 咲人
28.30.87 西川雄一郎	1:02.17 松尾淳之介
28.35.63 小松 陽平	1:02.28 中島 怜利
28.37.95 松尾淳之介	1:02.32 阪口 竜平
28.57.91 高田凛太郎	1:02.43 西川雄一郎
28.58.15 西田 壮志	1:02.44 名取 燎太
29.01.67 郡司 陽大	1:02.53 市村 朋樹
29.03.72 羽生 拓矢	1:03.03 高田凛太郎

※タイムは2019年11月17日現在  
※赤字は東海大学歴代最高記録

# 箱根駅伝コース紹介

※写真は前回の大会の走者

## ■1区【大手町→鶴見 (21.3km)】

コースは全体的にフラットでスピードランナーを起用するチームが多い。83回大会の佐藤悠基選手による1時間1分06秒が現在も区間記録。50回大会の宮田将美選手、81回大会の丸山敬三選手も区間賞を獲得。

## ■2区【鶴見→戸塚 (23.1km)】

23.1kmと、箱根駅伝でも最長距離の区間で、各大学のエースが集まることから「花の2区」と呼ばれている。87回大会で村澤明伸選手が1時間6分52秒で区間賞を獲得している。

## ■3区【戸塚→平塚 (21.4km)】

往路の中盤である3区は、はじめの1kmまではわずかな上り坂、以降は長い下りが続くスピードコースで、近年は2区とセットでエースが集う重要区間でもある。82回大会では、佐藤悠基選手が区間賞を獲得している。

## ■4区【平塚→小田原 (20.9km)】

往路の順位を左右することが多く、準エース級の主力選手を投入する大学が増えている。平地区間では一番距離が短い、気温の変化が大きく細かなアップダウンが続く難コースでもある。

## ■5区【小田原→箱根 (20.8km)】

山上りと形容され、箱根駅伝の代名詞ともいえる区間。前回大会で西田壮志選手が1時間11分18秒で区間新記録をマークしたが直後に更新された。75・76回大会の柴田真一選手、79回大会の中井祥太選手が区間賞を獲得。



## ■6区【箱根→小田原 (20.8km)】

5区の山上りに対して山下りと呼ばれ、スタートから約4km上った後、箱根湯本駅まで一気に下っていく。中継所までの残り約3kmは平地だが、上り坂に感じるほど脚の負担が大きい。

## ■7区【小田原→平塚 (21.3km)】

スタート直後は平坦で、9km過ぎからアップダウンが続く。全10区間の中で一番気温差が激しいのも特徴。80回大会の小出徹選手と84回大会の佐藤悠基選手、93回大会の石橋安孝選手が区間賞を獲得している。

## ■8区【平塚→戸塚 (21.4km)】

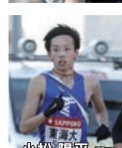
約500m続く遊行寺の坂は、急な上り坂で脱水症状などのアクシデントへの注意も必要。前回大会では小松陽平選手が1時間3分49秒で22年ぶりに区間新記録を樹立して金栗四三杯を獲得した。

## ■9区【戸塚→鶴見 (23.1km)】

「花の2区」を逆走するコースで、2区同様に最長距離区間。レース終盤に差し掛かるため、各大学ともに復路のエースを投入するため、優勝やシード権の主導権争いが繰り広げられる。

## ■10区【鶴見→大手町 (23.0km)】

最終10区は、フラットで走りやすいコース。75回大会以降に距離が伸びたため、準エース級の選手が集まる区間となった。気温上昇やアンカーの重圧からアクシデントが起こることが多い。



区間	コース・距離	区間記録	東海大学記録
1区	大手町→鶴見 (21.3km)	1.01.06 佐藤 悠基 (東海/07年/83回)	1.01.06 佐藤 悠基 (07年/83回)
2区	鶴見→戸塚 (23.1km)	1.06.04 M.J.モグス (山学/09年/85回)	1.06.52 村澤 明伸 (11年/87回)
3区	戸塚→平塚 (21.4km)	1.01.26 森田 歩希 (青学/19年/95回)	1.02.12 佐藤 悠基 (06年/82回)
4区	平塚→小田原 (20.9km)	1.00.54 相澤 晃 (東洋/19年/95回)	1.02.37 館澤 亨次 (19年/95回)
5区	小田原→箱根 (20.8km)	1.10.54 浦野 雄平 (國学院/19年/95回)	1.11.18 西田 壮志 (19年/95回)
往路	大手町→箱根 (107.5km)	5.26.31 東洋大学 (19年/95回大会)	5.27.45 (19年/95回大会)
6区	箱根→小田原 (20.8km)	0.57.57 小野田 勇次 (青学/19年/95回)	0.58.06 中島 怜利 (19年/95回)
7区	小田原→平塚 (21.3km)	1.02.16 林 奎介 (青学/18年/94回)	1.02.35 佐藤 悠基 (08年/84回)
8区	平塚→戸塚 (21.4km)	1.03.49 小松 陽平 (東海/19年/95回)	1.03.49 小松 陽平 (19年/95回)
9区	戸塚→鶴見 (23.1km)	1.08.01 篠藤 淳 (中学/08年/84回)	1.09.36 湊谷 春紀 (19年/95回)
10区	鶴見→大手町 (23.0km)	1.08.59 松瀬 元太 (順大/07年/83回)	1.10.12 郡司 陽大 (19年/95回)
復路	箱根→大手町 (109.6km)	5.23.49 青山学院 (19年/95回大会)	5.24.24 (19年/95回大会)
総合	東京箱根間往復 (217.1km)	10.52.09 東海大学 (19年/95回大会)	10.52.09 (19年/95回大会)

## 今年度の学生三大駅伝

### ■第31回出雲全日本大学選抜駅伝競走

学生三大駅伝開幕戦は4位でした。優勝には手が届きませんでした。大学駅伝デビュー戦となった4区の市村朋樹選手とアンカーの西田壮志選手が区間2位に入るという収穫もありました。



### ■第51回全日本大学駅伝対校選手権大会

序盤から上位を走り、7区を終えて首位・青山学院大学とデットヒートとなり、最終区間で大学駅伝初出場の名取燎太選手が先頭を奪い、歓喜のゴール。16年ぶり2度目の優勝を果たしました。



「東海大学のスポーツによる国際交流」

